

介護保険に関するアンケート調査

ご協力のお願い

日頃は、介護保険事業にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

『介護』を社会全体で支えていくための介護保険制度が始まり、令和2年度には高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定の年度を迎えます。

そこで、計画策定に先立ち、現状の実態把握を図り、今後のより良い介護保険のあり方を検討するため、皆さまへのアンケート調査を実施します。

大変お忙しいところ誠に恐縮でございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

◇アンケート調査対象について

・令和2年3月末日現在で市内にある介護保険事業所を有する法人

令和2年6月

清須市長 永田 純夫

《ご記入にあたってのお願い》

- 1 回答は、詳細にご記入ください。
- 2 当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 3 令和2年3月末日現在の内容でご記入ください。

《調査票の返送について》

- この調査票は、お答えいただいた後、同封の封筒に入れて6月15日（月）までに返送してください。封筒には差出人の氏名を書く必要はありません。
- この調査票についてご不明な点などございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

清須市 健康福祉部 高齢福祉課 TEL：052-400-2911

■問1 貴事務所の概要をご記入ください。

名 称	
担当者（記入者） 氏 名	
連 絡 先	(TEL) - -

■問2 現在、貴事務所におけるサービス提供はどのような状況ですか。（○は1つだけ）

- 1 職員数が不足しており、サービス提供量に余裕がない
- 2 利用者数が少なく、サービス提供量に余裕がある
- 3 サービス需要量とサービス提供量のバランスが取れている

■問3 貴事務所における介護サービスの現在の実施状況と今後の実施予定について、各項目で該当するものに○をつけてください。
 （「現在」実施していない場合「今後」もお答えください）

介護サービス等	現在			今後		
	実施している	実施していない		実施予定	実施の予定はない	検討中
1 訪問介護（ホームヘルプサービス）	1	2 ⇒		1	2	3
2 (介護予防)訪問入浴介護	1	2 ⇒		1	2	3
3 (介護予防)訪問看護	1	2 ⇒		1	2	3
4 (介護予防)訪問リハビリテーション	1	2 ⇒		1	2	3
5 (介護予防)居宅療養管理指導	1	2 ⇒		1	2	3
6 通所介護（デイサービス）	1	2 ⇒		1	2	3
7 (介護予防)通所リハビリテーション	1	2 ⇒		1	2	3
8 (介護予防)短期入所生活介護	1	2 ⇒		1	2	3
9 (介護予防)短期入所療養介護	1	2 ⇒		1	2	3
10 (介護予防)特定施設入居者生活介護	1	2 ⇒		1	2	3
11 (介護予防)福祉用具の貸与	1	2 ⇒		1	2	3
12 (介護予防)福祉用具の販売	1	2 ⇒		1	2	3

介護サービス等	現在			今後		
	実施している	実施していない		実施予定	実施の予定はない	検討中
13 地域密着型通所介護	1	2	⇒	1	2	3
14 (介護予防)小規模多機能型居宅介護	1	2	⇒	1	2	3
15 (介護予防)認知症対応型共同生活介護	1	2	⇒	1	2	3
16 介護老人福祉施設	1	2	⇒	1	2	3
17 介護老人保健施設	1	2	⇒	1	2	3
18 介護医療院(介護療養型医療施設)	1	2	⇒	1	2	3
19 訪問型サービスA	1	2	⇒	1	2	3
20 通所型サービスA	1	2	⇒	1	2	3
21 その他 (具体的に：)	1	2	⇒	1	2	3

※19～20 は介護予防・日常生活支援総合事業です。

※21 の「その他」は、具体的記載がある場合のみ○をつけてください。

■問4 貴事務所で実施している事業について、利用者数及び利用回数の状況について、各項目で該当するものに○をつけてください。

介護サービス等	利用者数の状況					利用回数の状況				
	増加傾向	横ばい	減少傾向	増えたり減ったり	その他	増加傾向	横ばい	減少傾向	増えたり減ったり	その他
1 訪問介護(ホームヘルプサービス)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 (介護予防)訪問入浴介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 (介護予防)訪問看護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 (介護予防)訪問リハビリテーション	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 (介護予防)居宅療養管理指導	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 通所介護(デイサービス)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

介護サービス等	利用者数の状況					利用回数の状況				
	増加傾向	横ばい	減少傾向	増えたり減ったり	その他	増加傾向	横ばい	減少傾向	増えたり減ったり	その他
7 (介護予防)通所リハビリテーション	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8 (介護予防)短期入所生活介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9 (介護予防)短期入所療養介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10 (介護予防)特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11 (介護予防)福祉用具の貸与	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12 (介護予防)福祉用具の販売	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14 夜間対応型訪問介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15 地域密着型通所介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16 (介護予防)認知症対応型通所介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17 (介護予防)小規模多機能型居宅介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18 (介護予防)認知症対応型共同生活介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19 地域密着型特定施設入居者生活介護	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20 地域密着型介護老人福祉施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21 看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22 介護老人福祉施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23 介護老人保健施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24 介護医療院(介護療養型医療施設)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25 訪問型サービスA	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26 通所型サービスA	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27 その他 (具体的に：)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

※25～26 は介護予防・日常生活支援総合事業です。

※27の「その他」は、具体的記載がある場合のみ○をつけてください。

■問5 総合事業の利用について利用者と目標を共有していますか。(○は1つだけ)

- 1 すべて行っている 2 一部行っている 3 行っていない

■問6 社会資源に関する相談を生活支援コーディネーター(社協)を知っていますか。(○は1つだけ)

- 1 知っている 2 知らない

問6で「1.知っている」とお答えの方にお聞きします。

■問6-1 生活支援コーディネーター(社協)を活用したことがありますか。
(○は1つだけ)

- 1 ある 2 ない

■問7 多職種の連携について、どのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

■問8 貴事務所では、人材マネジメント上、どのような問題を抱えていますか。(○は3つまで)

- 1 介護職員などの確保、募集・採用
- 2 介護職員など定着率の向上
- 3 マネジメントを担う人材の確保・育成
- 4 職員の仕事への動機づけ
- 5 職場におけるチームワーク・コミュニケーション
- 6 職場のリーダーシップ力の育成・強化
- 7 職員の専門知識や技術及び基本マナーの向上
- 8 人材育成システムの確立
- 9 人事考課システムの導入
- 10 労働条件の向上(労働時間、勤務体系、福利厚生など)
- 11 組織体制の確立と職場の活性化
- 12 その他(具体的に:)

■問9 貴事務所では、人材の育成に取り組んでいく時、どのような問題点がありますか。(○は3つまで)

- 1 研修の対象者が少ないため、内部で効率的な集合研修が難しい
- 2 外部の研修では、なかなか実務の改善に結びつく内容にならない
- 3 部下を育てることのできる管理者やリーダーが数少ない
- 4 研修や訓練に力を入れても、すぐに辞めてしまう職員が多い
- 5 職場で日常業務に取り組んでいるとき、上司や先輩の指導体制がない
- 6 研修の成果をフォローアップする仕組みがない
- 7 組織の中に人を育てる文化ができていない
- 8 職員は自分のキャリアを描くことができないので研修への動機づけが難しい
- 9 研修の組み立て方がわからない
- 10 人材育成の仕組みをどのように作り上げればよいのかわからない
- 11 その他(具体的に:)

■問10 貴事務所では、職員の確保と定着向上にはどのような問題点がありますか。(○は3つまで)

- 1 介護職がキャリアアップを図れるような機会や仕組みが十分でない
- 2 介護の仕事自体の深さや面白さを気づかないうちに辞めていく
- 3 日々の介護の中で仕事の成果を実感したり問題点を認識しがたい
- 4 施設独自の介護の理論と方法論を確立し、職員を育成するにいたっていない
- 5 会議やミーティングでオープンな議論が難しい
- 6 職場の人間関係にともなう感情的な摩擦や対立が生じる
- 7 身体的・精神的な負担が厳しい
- 8 不規則な勤務体制にならざるを得ない
- 9 賃金や賞与など金銭的な処遇条件の改善に限界がある
- 10 育児休暇・子育て支援など働きやすい職場環境が整っていない
- 11 その他(具体的に:)

■問11<居宅介護支援事業所のある法人のみお聞きします。>

居宅介護サービス計画を作成するにあたって、問題があると考えているのは、どのようなことですか。(〇は3つまで)

- 1 ケアマネジャー1人あたりが担当する利用者数が多い
- 2 サービス内容の変更やキャンセルが多い
- 3 サービス担当者会議(ケアカンファレンス)をなかなか開催できない
- 4 処遇困難者への対応が困難である
- 5 サービス事業者の情報が不足している
- 6 介護保険制度に関する情報が不足している
- 7 行政の高齢者福祉サービスに関する情報が不足している
- 8 利用者や家族の介護保険サービス利用に対する理解が不足している
- 9 給付管理や介護報酬請求業務などの事務作業が多い
- 10 その他(具体的に:)
- 11 特にない

■問12<居宅介護支援事業所及び施設サービス事業所のある法人のみお聞きします。>

貴事務所では、ケアマネジャーの質の確保・向上を図るために、特にどのような点に重視して取り組んでいますか。(〇は3つまで)

- 1 基本的な技術や実践的知識の向上
- 2 利用者の状態に応じた介護技術の向上
- 3 ケアマネジメント技術の向上
- 4 利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上
- 5 苦情や相談への対処能力の向上
- 6 処遇困難者への対処能力の向上
- 7 ケアマネジャーとしての基本姿勢の徹底
- 8 制度に関する最新情報の取得
- 9 その他(具体的に:)
- 10 特にない

■問13 貴事務所における、利用者や家族からあげられる苦情の内容について、次の中から多いものをお答えください。(○は3つまで)

- 1 ケアプランに関すること
- 2 サービスの質や内容に関すること
- 3 ケアマネジャーの資質等に関すること
- 4 従業者（サービス提供者）の資質等に関すること
- 5 認定調査や要介護認定結果に関すること
- 6 サービス利用等の手続きに関すること
- 7 制度やサービスの説明に関すること
- 8 利用料や保険料負担に関すること
- 9 介護保険制度そのものに関すること
- 10 その他（具体的に： _____)
- 11 特にない

■問14 その他、介護・高齢者福祉に関することでご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

アンケートはここまでです。ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れてご返送ください。